

[様式 9 - 1]

## 福祉サービス等第三者評価結果

## 総合評価

受診施設名	天ヶ瀬寮	施設種別	身体障害者療護施設 (旧体系： )
評価機関名	社団法人 京都社会福祉士会		

平成19年11月23日

総 評	<p>京都府宇治市中心街より宇治川上流の天ヶ瀬ダム方面に登ったところに施設があります。施設は広い敷地に法人が運営する介護保険のデイサービスがあり、向かいに天ヶ瀬学園の建物が隣接しています。建物の設計、概観等、明るい感じでまとめられています。法人では介護保険の分野についても手がけており、本事業所とは人事異動があり、人的交流、人事の活性化等さまざまな面で法人としてのメリットは大きなものがあります。現在、本事業所では障害者自立支援法への制度移行の過渡期にあります。身体障害者施設ではありますが、幅広い障害を持つ方を受け入れるなど、時代を先取りした取り組みをされています。</p>
特に良かった点(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設長及び管理者は経営面、管理面でリーダーシップを発揮されています。またP.T.、O.T.の配置と取り組みには質の高い支援を目指されている姿勢が見てとれます</li> <li>● 自治会活動がしっかりとなされています。利用者からの要望意見が取り入れられ、利用者本位のサービスが尊重されています。職員の質の向上に向けた体制が確立されており、研修計画が立てられており、計画に従って職員の資質の向上が図られています。</li> <li>● スヌーズレンルームを設けて利用者の癒しの空間を提供されています。また、宇治橋通り商店街に施設の出先となる”ふくしの店ほほえみ”をつくり、地域との連携に努めていることは評価できます。今後はさらに積極的に活用して地域に施設への理解を深められることに期待します。</li> </ul>
特に改善が望まれる点(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 理念の周知に今一度、取り組んでください。利用者に対して理念、運営方針の周知にどう取り組むべきかを一同で検討されてはいかがでしょうか？</li> <li>● 天ヶ瀬寮のホームページが設けられていますが、その内容の充実と随時の更新もご検討ください。また地域、各関係機関との連携を強化するとともに、ボランティアの受け入れについても長期的な視野から根気よくご検討いただくことを希望します。</li> <li>● 個別サービス計画が立てられ、提供されていますが、アセスメント、見直し等は時期と手順を定めて取り組まれることが望まれます。文書化もご検討ください。利用者の高齢化は避けて通れない課題です。法人内の協力を得て、特養との連携を今以上に強化し、認知症、医療・看護面でのケアについての研修を積まれるよう望みます。</li> </ul>

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。

# 京都府福祉サービス等第三者評価事業

[様式9-2]

---

## 【共通評価基準】

# 評価結果対比シート

---

受診施設名	天ヶ瀬寮
施設種別	身体障害者療護施設
評価機関名	社団法人 京都社会福祉士会
訪問調査日	平成19年11月22日

## I 福祉サービスの基本方針と組織

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
I-1 理念・基本方針	I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	① 理念が明文化されている。	A	A
		② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	A	A
	I-1-(2) 理念、基本方針が周知されている。	① 理念や基本方針が職員に周知されている。	A	A
		② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	B	B
I-2 計画の策定	I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	① 中・長期計画が策定されている。	C	A
		② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	A	A
	I-2-(2) 計画が適切に策定されている。	① 計画の策定が組織的に行われている。	B	B
		② 計画が職員や利用者に周知されている。	B	A
I-3 管理者の責任とリーダーシップ	I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	B	B
		② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	B	A
	I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	A	A
		② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	A	A

## 【自由記述欄】

I-1-(2)②理念の揭示はなされていますが、その職員への周知が求められます。また利用者への理念の周知につきわかりやすい表現での工夫をご検討ください。

I-2-(1)①新制度への移行の過渡期として難しい時期ではありますが、移行を目指されています。平成20年への策定があるので、A評価としました。

I-2-(1)②年度毎の事業計画については、よくまとめられています。

I-2-(2)①事業計画を年度途上で定期的に見直しすることが求められます。

I-2-(2)②自治会での活動、寮内での催し等の場で、法人としての事業計画を利用者に周知させることをされてはいかがでしょうか。

I-3-(1)①管理者は、人事、経営等のさまざまな観点について、リーダーシップを発揮されていることを評価します。

## II 組織の運営管理

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
II-1 経営状況の把握	II-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	B	B
		② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	B	A
		③ 外部監査が実施されている。	C	B
II-2 人材の確保・養成	II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	B	B
		② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	B	B
	II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	B	B
		② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	A	A
	II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	B	B
		② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	B	A
		③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	B	B
	II-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。	① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	A	A
② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。		A	A	
II-3 安全管理	II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。	① 緊急時(事故、感染症の発生時など)の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	B	B
		② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A	A
II-4 地域との交流と連携	II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	B	A
		② 事業所が有する機能を地域に還元している。	B	A
		③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	C	B
	II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	① 必要な社会資源を明確にしている。	B	A
		② 関係機関等との連携が適切に行われている。	B	B
	II-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。	① 地域の福祉ニーズを把握している。	C	B
② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。		B	A	

## 【自由記述欄】

II-1-(1)①利用希望者に関するデータは施設の状況に応じて随時収集されていますが、恒常的に地域(潜在的利用者)のニーズ等を把握され、経営にも生かされることを望みます。

II-1-(1)③障害者施策の変動等もあり、コスト分析等の取り組みはされていますが、外部監査も受審し、経営改善にお役立てください。

II-2-(1)①PT、OTの配置と取り組みには質の高さを目指されている姿勢が見てとれます。

II-2-(1)②職員の就業状況については、客観的データ等をもとにチェックされることも必要かと思えます。

II-2-(3)研修には積極的に取り組まれています。より系統的な内容として充実させるためには、研修後の評価に係る取り組みとともに、資格取得の方向性をより明示されてもよいのではないのでしょうか?「個人学習が基本」ではあると思いますが、受験日のみでなく、受験に向けての支援も望みます。

II-2-(4)①実習生に対する取り組みは非常にしっかりとされています。

II-3-(1)①利用者の心身状態が多様なだけに個人の健康管理票等は早期に計画的に整備されることを望みます。

II-3-(1)②敷地入口での個人用注意シートなど安全確保のための個別の工夫がみられました。

II-4-(2)②宇治橋通り商店街に施設の出先となる“ほほえみ”をつくられたことは、大きな前進への突破口になるかと思えます。積極的に活用して地域に施設への理解を深められることに期待します。

II-4-(1)③旧職員や学生にボランティアとして来ていただいています。施設の立地条件からも地域とのつながりやボランティアの参加については制約はありますが、あきらめずに努力してください。

IIの項目全体を通して:質の高さを求めて力を尽くしておられることは感じ取ることができます。誰にでも見えるように明文化されることを望みます。

## Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果		
			自己評価	第三者評価	
Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス	Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	B	A	
		② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	C	B	
	Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。	① 利用者満足の向上に意図した仕組みを整備している。	B	A	
		② 利用者満足の向上に向けた取り組みを行っている。	A	A	
	Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	B	A	
		② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	B	B	
		③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	C	B	
	Ⅲ-2 サービスの質の確保	Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。	① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	C	B
			② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	C	B
③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。			C	B	
Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。		① 個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	B	B	
		② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	C	B	
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。		① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	A	A	
		② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	B	B	
		③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	B	B	
Ⅲ-3 サービスの開始・継続		Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。	① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	B	B
	② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。		B	A	
	Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	B	B	
Ⅲ-4 サービス実施計画の策定	Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。	① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	B	B	
		② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	B	B	
	Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	① サービス実施計画を適切に策定している。	B	B	
		② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	B	B	

## 【自由記述欄】

Ⅲ-1-(1)①利用者尊重や基本的人権に配慮した取り組みは様々な場面でみることができます。  
Ⅲ-1-(2)①利用者自治会を通して、利用者の意思を尊重した取り組みができています。 意思表示の困難な方の意向が自治会として集約できているかにご配慮ください。  
Ⅲ-1-(3)②苦情や意見等への対応マニュアル、プライバシー保護マニュアルは早期に明文化されることを望みます。  
Ⅲ-2-(1)サービスの質については、日々の業務の中で指導され、実践されている様子はみてとることができます。ひとりひとりについての記録もされ、カンファレンスにおいて情報の共有もされています。全ての職員の方の参加による評価システムの確立によって、サービスの質の確保についての共通認識をさらに高めていただくことを期待します。明文化も大切なことと思います。  
Ⅲ-2-(3)①利用者への説明はいいねにされていると思います。今後は、判断能力の不十分な方との契約締結システムについてマニュアル化されることが求められます。パンフレットは作成、配布予定とのこと。わかりやすいパンフレットを作成されることと期待します。  
Ⅲ-4-(1)①②ひとりひとりの個別サービス計画が立てられ、提供されています。アセスメント、見直し等は時期と手順を定めて取り組まれ、文書化しておくことが求められます。

Ⅲ項目全体を通して  
◆日々の職員間のコミュニケーション(意見交換)によって対応されていることが多々あると思われます。明文化、システム化には労力を要しますが、将来への財産として取り組んでいただければと思います。